

いじめ事案の指導の流れ

岐阜市立長森北小学校

いじめの疑いのある情報

- さ 最悪を想定して
- し 慎重に
- す 素早く
- せ 誠意をもって
- そ 組織的に対応する

教職員の目撃 本人からの訴え 保護者からの訴え
児童からの情報 アンケート など

複数の職員へ
報告・相談

情報をつかんだ教職員

学級担任

学年主任

必要に応じて
校長に各自報告

生徒指導主事

いじめ対策監

校長・教頭

いじめ対策チーム組織的対応

関係教職員招集

(指導の流れと聞き取りの仕方確認・役割分担等)

いじめ対策監
支援本部

報告様式と電話連絡
24時間以内に報告

情報共有

最優先で対応
授業自習対応
複数で聞き取り
同時聞き取り
別室待機あり

◇ 聞き取りⅠ ◇

情報元の児童 → 身近な児童(学級、班、係、スマイル班等)
被害児童が所属する**集団のリーダー** → 被害児童

事実確認
情報集約

事実確認

◇ 聞き取りⅡ ◇

複数の場合も
加害児童 ↔ すり合わせ確認 ↔ 被害児童
共感的に聞き取る

事実認定
全容把握

加害児童指導
個に応じて
ケースに応じて
支援も含めて
行為と意識

事実関係の概ね一致

家庭連絡Ⅰ

支援本部・関係機関連絡

加害児童への指導

生き方に関わって

校長 教頭
いじめ対策監

被害児童への支援

心に寄り添って

支援・指導

謝罪の会等の設定

家庭連絡Ⅱ

保護者の困り間に寄り添って

加害児童保護者へ

校長 教頭
いじめ対策監

謝罪(学校管理下事案)

被害児童保護者へ

電話で概要説明・来校依頼
学校で指導の経緯
今後の指導方針

電話で概要説明
家庭訪問で指導の経緯
今後の指導方針

学校立ち合いで謝罪の会設定

支援本部への報告・関係機関との連携

見届け

組織的、継続的に支援

校長、教頭、いじめ対策監、生徒指導主事
担任、学年主任で、繰り返し見届ける

指導・支援の記録の整理
保管・共有・引き継ぎ

- ・本人への聞き取り
- ・周りの子どもへの聞き取り
- ・保護者への情報提供と聞き取り